

試験報告書

近畿大学工学部・建築学科 松本慎也

以下の試験結果を報告します

試験名称	大型間仕切り壁の倉庫業法規準 (2500N/m ²) 耐力性能評価試験							
依頼者	株式会社 佐藤型鋼製作所							
試験体	試験体 No.	高さ(mm)	ボード仕様	スタッド (t 板厚 mm)	スタッドピッチ(mm)	試験体数		
	1	8000	Sウォール両面貼り(弱軸面載荷)	SLGB-100NFB (t1.2)	227.5	1		
	2	7600	Sウォール両面貼り(弱軸面載荷)	SLGB-100NFB (t1.2)	303	1		
概要	<p>鋼製下地材を用いた大型間仕切り壁の倉庫業法規準 (2500N/m²) に対する耐力性能評価試験を図 1 に示すような等分布載荷試験により実施する。実際の壁体は垂直に立てた形で設置されるが、試験の都合上、試験体を水平に寝かした状態でおもりを載せることで壁面に側圧を作用させる。そのため本試験では試験体の自重分が側圧として加算されて作用するため、これらと合わせた側圧が基準の面圧 (2500N/m²) となるように、おもりの量を調整し、等分布荷重として作用させる。この時、試験体中央部のたわみ量変位を計測するとともに、試験体の性状を確認する。</p>  <p style="text-align: center;">図 1 載荷試験方法</p>							
使用機器	荷重計：ロードセル/容量 50kN							
結果一覧	試験体 No.	高さ (mm)	スタッドピッチ (mm)	試験体重量(kg)	載荷総重量(kg) ※	荷重 (N/m ²)	たわみ量(mm)	判定
	1	8000	227.5	300	1178	2650	445	OK
	2	7600	303	358	1427	2529	404	OK
	※載荷したおもりの総重量 (試験体重量を含まない重量)							
試験実施日	2020年4月4日(No.1), 2020年4月28日 (No.2)							



写真 1 実験風景

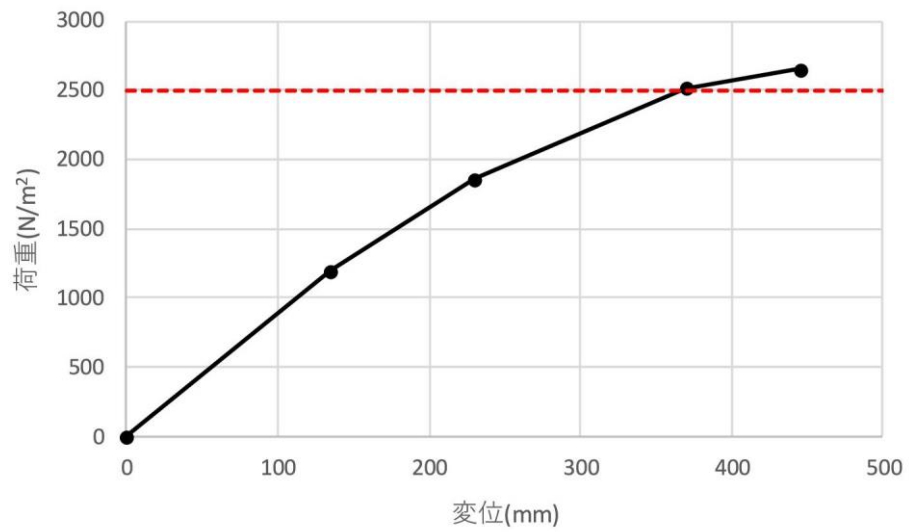


図 2 荷重-変位関係 (試験体 No.1)



写真2 試験体No.1・最終載荷状況（耐力保持）

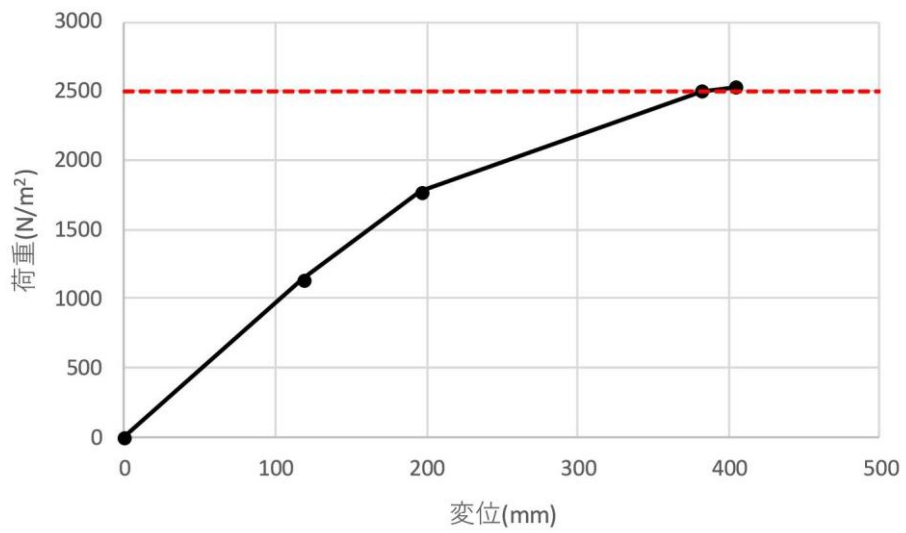


図3 荷重-変位関係（試験体 No.2）



写真3 試験体No.2・最終載荷状況（耐力保持）